農用地等貸借申請書（一括方式）

【記入例】

（様式7-0-1号）

農用地利用集積等促進計画による農用地等の貸借を申し出ます。

1　各筆明細

市町記入	［受付日］ R　.　. ［整理番号］	農地中間管理権利の設定をする者（甲）	フリガナ	（セイ）シガ	（メイ）タロウ	住所	〒　520　－　111X　滋賀県〇〇市〇〇町XXX番地
			名称	（姓）滋賀	（名）太郎	電話番号	077-999-123X　携帯番号　090-1111-222X
			法人代表の役職・氏名				滋賀
機構記入	［受付日］ R　.　. ［公告日］ R　.　. ［整理番号］	農地中間管理機構（乙）	名称	公益財団法人滋賀県農林漁業担い手育成基金		住所	滋賀県大津市松本一丁目2番20号
		農地中間管理機構から権利の設定を受ける者（丙）	フリガナ	ノウジクミアイホウジン　ミドリ		住所	〒　520　－　222X　滋賀県〇〇市△△町XX番XX号
			氏名又は名称	農事組合法人　みどり			事代みの表どり印理
			法人代表の役職・氏名	代表理事　滋賀　耕作		電話番号	0749-55-000X　携帯番号　090-1234-567X

住民票の住所を都道府県名から記入。書類の送付先が別の場合は、右上欄外に宛先がわかるように記載のこと。

出し手（農地所有者）

日中、連絡の取りやすい電話番号を記入。

当該土地の単独名義人でない場合は、別途、所有権を有する者の同意書を提出のこと。

受け手（耕作者）

法人の場合は、代表者の役職名及び氏名を必ず記入。

法人の場合は、本店の所在地を記入。

No.	権利の設定をする土地（A） 所在 町・大字	字	地番	現況地目	面積	乙に設定する権利（B） 内容	丙に設定する権利（C） 内容（利用目的）	始期 年.月.日	終期	存続期間 年	借賃 円/10a	市町確認欄（市町記入） 地域計画内の農地である	甲は土地の単独名義人である	賃借権等が設定されている	丙は目標地図の農業を担う者である
1	甲賀市	水口町水口	小久保	田	1,000	賃借権	水田	R	R	10	X,XXX	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
2	甲賀市		小久保	田	1,200	賃借権	樹園地	R	R	10	X,XXX	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
3	甲賀市	甲南町磯尾			500	使用貸借権	普通畑	R　.　.	R　.　.			はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
4								R　.　.	R　.　.			いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
5								R　.　.	R　.　.			はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

市又は町の名前を記入。

集落名を記入。

「田」、「畑」等をプルダウンリストから選択。

公簿面積（又は農地台帳面積）を記入。

土地の利用目的としての「水田」、「普通畑」等をプルダウンリストから選択。

「賃借権」（借賃が有償）又は「使用貸借権」（借賃が無償）のどちらかをプルダウンリストから選

甲と丙が合意した契約の年数を記入。

市町にて記入しますので空欄のまま提出ください。

※始期は、原則、本計画の認可公告日の翌月1日又は以降の月初日となります。

※終期は、原則、右の存続期間を満了する日となります。ただし、特に希望する日がある場合は申し出ください。

甲と丙が合意した10aあたりの単価を記入。使用貸借（無償）の場合は「0」とする。

記入しないでください。

（権利の種類が賃借権の場合）

乙に設定する権利（B）	借賃の支払の相手方及び方法	甲指定の口座に毎年12月末日までに振込む	丙に設定する権利（C）	借賃の支払の方法	丙指定の口座から毎年11月15日に引落し

【申請にあたっての確認事項】

※農地中間管理機構に権利の設定をする者（甲）が土地の単独名義人でない場合は、「権利の設定に係る同意書（共有名義）」又は「権利の設定に係る同意書（相続未登記）」を添付ください。

※農用地利用集積等促進計画では、土地の所在は各筆明細の記載にかかわらず、字名を省略して表示します。

※借賃（年額）は、各筆明細に記載の10a当たりの単価を面積（公簿面積）に乗じて算出します。水張面積等への変更はできません。 また、米などの物納の取り扱いはできません。

※15年以上の借受期間を設定した農用地等では、機構関連農地整備事業（土地改良法（昭和24年法律第195号）第87条の3第1項の土地改良事業）が行われることがあります。

【市町からの連絡事項等】

担当地区の農業委員または農地利用最適化推進委員	確認印	
【機構確認欄】		